

2022 年度
介護福祉士実習指導者講習会・
実務者研修教員講習会

受講者募集要項
(オンライン研修版)

- 介護福祉士実習指導者講習
- 実務者研修教員講習



一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会

本募集要項内において使用する用語の定義	1
研修について	2
介護福祉士実習指導者講習会講義及び演習の内容と日程	3
1.講義及び演習の内容	3
2.講義・演習の日程.....	4
実務者研修教員講習会講義及び演習の内容と日程	5
1.講義及び演習の内容	5
2.講義・演習の日程.....	5
研修スケジュール	6
介護福祉士実習指導者講習会	6
実務者研修教員講習会	7
申込時の諸注意について	8
オンライン研修受講時の注意事項について	9
受講料について.....	10
受講申込から修了までの流れ	11
修了証書について	11
修了証書の再発行について.....	11
キャンセル料について	11
受講者の欠席・遅刻・早退について	12
その他の事情の場合.....	12
お問い合わせ先	12

本募集要項内において使用する用語の定義

正式名称等	本要項内における略称
2022 年度介護福祉士実習指導者講習会・実務者研修教員講習会受講者募集要項	本要項
2022 年度介護福祉士実習指導者講習会・実務者研修教員講習会	本研修
一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会	本会
一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会会長	会長
受講を希望する者が所属する施設	受講希望施設
都道府県及び指定都市	都道府県等
受講が決まった者	受講者
受講者が所属する施設	受講者所属施設

研修について

研修名	介護福祉士実習指導者講習会	実務者研修教員講習会
研修内容	<p>本会が指定する講師による E ラーニングによる講義及びオンライン方式(注)による講義・演習とします。</p> <p>E ラーニングの終了時には確認テストがあります。</p>	<p>本会が指定する講師による E ラーニングによる講義及びオンライン方式による講義・演習とします。</p> <p>E ラーニングの終了時には確認テストがあります。</p>
日程	「研修スケジュール」(P.6) および本会ホームページにてご確認ください。	「研修スケジュール」(P.7) および本会ホームページにてご確認ください。
受講対象者	<p>特に制限はありません。</p> <p>実習指導者を目指す全ての者とします。</p> <p>(注) ただし、実際に実習指導者として活動するには、介護福祉士資格取得後、3年以上の実務経験が必要です。</p>	<p>特に制限はありません。</p> <p>実務者研修講師を目指す全ての者とします。</p> <p>(注) ただし、実際に実務者研修教員として活動するには、介護福祉士資格取得後、5年以上の実務経験が必要(教歴で本要件を充足する場合もある)です。</p>
受講料	<p>推進協 会員 30,000 円</p> <p>推進協非会員 60,000 円</p> <p>別途、資料代がかかります。</p>	<p>推進協 会員 30,000 円</p> <p>推進協非会員 60,000 円</p> <p>別途、資料代がかかります。</p>
使用テキスト	<p>介護実習指導者テキスト 改定 2 版 公益社団法人 日本介護福祉士会 編 (社会福祉法人 全国社会福祉協議会) 定価 本体 2,500 円 (税別)</p>	<p>介護福祉士実務者研修テキスト (第 3 版) 第 1 巻 人間と社会 定価 本体 2,000 円 (税別)</p> <p>介護福祉士実務者研修テキスト (第 2 版) 第 2 巻 介護 I —介護の基本、コミュニケーション技術、生活支援技術— 定価 本体 3,200 円 (税別)</p> <p>介護福祉士実務者研修テキスト (第 2 版) 第 3 巻 介護 II —介護過程— 定価 本体 2,000 円 (税別)</p> <p>介護福祉士実務者研修テキスト (第 2 版) 第 4 巻 ころとからだのしくみ 定価 本体 2,800 円 (税別)</p>

(注) オンライン方式とは、Zoom を活用した行うリアルタイム双方向通信による学習方式を言います。

なお、講義の内容によってはグループワークを実施する場合があります。

介護福祉士実習指導者講習会講義及び演習の内容と日程

1. 講義及び演習の内容

本会が指定する講師による E ラーニングによる講義及びオンライン方式による講義・演習とします。
E ラーニングの終了時には確認テストがあります。

科目名	講義形式	所要時間	目標及び内容
介護の基本	講義 (E ラーニング)	120分	<ul style="list-style-type: none"> ○介護福祉士が働く場で必要とされる法や制度の動向を理解する ・社会福祉士及び介護福祉士法、介護保険法、障害者自立支援法等の関係法制度 ・介護福祉士としての職業倫理
実習指導の理論と実際	講義 (E ラーニング)	180分	<ul style="list-style-type: none"> ○実習指導の基本と実習指導者のあり方等について理解する ・実習の意義と目的 ・教育者としての実習指導者の役割 ・介護実習の目標 ・介護福祉士養成校との連携 ○ユニット型施設の特長を踏まえた実習
	講義・演習 (オンライン)	150分	<ul style="list-style-type: none"> ・養成校と実習施設の連携を図るための実習懇談会ロールプレイ等
介護過程の理論と指導方法	講義 (E ラーニング)	120分	<ul style="list-style-type: none"> ○介護過程の意義と目的を理解する ○介護過程展開のプロセスを理解する ・アセスメント ・課題の明確化 ・介護計画の立案 ・介護の実施 ・評価と修正 ・利用者個々の状態・状況に応じた介護過程の展開(自立支援・生活支援の視点で) ○介護過程における計画の作成と指導方法を理解する ・実習生にとって効果的な学習方法
	講義・演習 (オンライン)	240分	<ul style="list-style-type: none"> ・事例から介護過程を展開する ・実習生に対する介護過程の指導方法に関する演習
スーパービジョンの意義と活用及び学生理解	講義 (E ラーニング)	60分	<ul style="list-style-type: none"> ○実習におけるスーパービジョンの意義と目的を理解する ・スーパービジョンの活用方法 ・実習生に対するスーパービジョン
	講義・演習 (オンライン)	360分	<ul style="list-style-type: none"> ○事例を通して学生理解及び指導方法について学ぶ ・スーパービジョンの実施方法 ・受講生の実習指導場面の事例及びそれに対する指導方法に関するグループワーク
実習指導の方法と展開	講義 (E ラーニング)	60分	<ul style="list-style-type: none"> ○指導計画の作成と指導方法を理解する ・介護実習指導計画の作成と指導目標 ・実習記録の書き方と指導方法 ・カンファレンスの持ち方、評価方法等
	講義・演習 (オンライン)	120分	<ul style="list-style-type: none"> ・実習記録の指導に関するロールプレイ ・模擬カンファレンス
実習指導における課題への対応	講義・演習 (オンライン)	90分	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職に求められる倫理、資質、能力等を理解する ・教員・実習指導者に求められる資質、能力
実習指導者に対する期待	講義・演習 (オンライン)	90分	<ul style="list-style-type: none"> ○実習指導における自職場の課題への対応方法について理解する ・実習生受け入れ、実習生指導に伴う自施設の課題と対処方法 ○介護福祉士のキャリアアップと生涯研修制度を理解する ・職員の就労意欲の向上、専門職としてのキャリアデザイン ・生涯研修制度と自己教育力 ・実習生の学習意欲の向上への結びつけ ○自職場における実習受け入れ効果の活用を理解する ・ケアの質の向上、業務改善への結びつけ ・介護に関する研究成果の活用と進展について ○受講生と意見交換する
合計		26.5 時間	※厚労省が定める講習時間数は25時間

2. 講義・演習の日程

演習の各日程受講には、それぞれ E ラーニングを終了しておく必要があります。

	科目	時間	講義形式	所要時間	講師
事前 eラーニング	介護の基本	1 日目の前までに	講義 (E ラーニング)	120 分	
	実習指導の理論と実際	1 日目の前までに	講義 (E ラーニング)	180 分	
	介護過程の理論と指導方法	1 日目の前までに	講義 (E ラーニング)	120 分	
1 日目	オリエンテーション	9:00-9:15		15 分	事務局
	実習指導の理論と実際	9:15-11:45	講義・演習 (オンライン)	150 分	研修講師
	昼休憩	11:45-12:45		60 分	
	介護過程の理論と指導方法	12:45-17:05 (途中 10 分×2 休憩)	講義・演習 (オンライン)	240 分	研修講師
	諸連絡	17:05-17:10		5 分	事務局
eラン	スーパービジョンの意義と活用及び学生理解	1 日目と 2 日目の間	講義 (E ラーニング)	60 分	
2 日目	諸連絡	8:55-9:00		5 分	事務局
	スーパービジョンの意義と活用及び学生理解	9:00-12:20 (途中 10 分×2 回休憩)	講義・演習 (オンライン)	180 分	研修講師
	昼休憩	12:20-13:20		60 分	
	スーパービジョンの意義と活用及び学生理解	13:20-16:40 (途中 10 分×2 回休憩)	講義・演習 (オンライン)	180 分	研修講師
	諸連絡	16:40-16:45		5 分	事務局
eラン	実習指導の方法と展開	2 日目と 3 日目の間	講義 (E ラーニング)	60 分	
3 日目	諸連絡	8:55-9:00		5 分	事務局
	実習指導の方法と展開	9:00-11:10 (途中 10 分休憩)	講義・演習 (オンライン)	120 分	研修講師
	休憩	11:10-11:20		10 分	
	実習指導における課題への対応	11:20-13:50 (途中 60 分昼休憩)	講義・演習 (オンライン)	90 分	研修講師
	休憩	13:50~14:00		10 分	
	実習指導者に対する期待	14:00-15:30	講義・演習 (オンライン)	90 分	研修講師
	諸連絡	15:30-15:35		5 分	事務局

実務者研修教員講習会講義及び演習の内容と日程

1. 講義及び演習の内容

本会が指定する講師による E ラーニングによる講義及びオンライン方式による講義・演習とします。
E ラーニングの終了時には確認テストがあります。

科目名	講義形式	所要時間	目標及び内容
介護教育方法	講義 (E ラーニング)	29時間	教育方法の理論を基礎として、介護福祉教育における具体的な教授・学習内容について理解する。
	講義・演習 (オンライン)	2時間	同上 加えて、ユニット型施設の特徴を踏まえた教授内容を理解する。
介護過程の展開方法	講義 (E ラーニング)	10時間	介護実践のためのアセスメント、計画立案、実施、評価について、演習における具体的展開方法を学ぶ。
	講義・演習 (オンライン)	5.5時間	同上 加えて、ユニット型施設の特徴を踏まえた教授内容を理解する。
実務者研修の目的、評価方法	講義 (E ラーニング)	4時間	実務者研修の目的と、研修の構成・評価の在り方を理解し、実務者研修の教育方法を学ぶ。
	講義・演習 (オンライン)	1.5時間	同上 加えて、ユニット型施設の特徴を踏まえた教授内容を理解する。
合計		52時間	

※厚労省が定める講習時間数は50時間

2. 講義・演習の日程

演習の受講には E ラーニングを終了しておく必要があります。

	科目	時間	講義形式	所要時間	講師
事前 e ラン	介護教育方法	1日目の前までに	講義 (E ラーニング)	29時間	
	介護過程の展開方法	1日目の前までに	講義 (E ラーニング)	10時間	
	実務者研修の目的、評価方法	1日目の前までに	講義 (E ラーニング)	4時間	
1 日 目	オリエンテーション	13:00-13:15		15分	事務局
	介護教育方法	13:15-15:15	講義・演習 (オンライン)	120分	研修講師
	休憩	15:15~15:25		10分	
	介護過程の展開方法 (事例説明)	15:25-17:25	講義・演習 (オンライン)	120分	研修講師
	諸連絡	17:25-17:30		5分	事務局
2 日 目	諸連絡	10:00-10:05		5分	事務局
	介護過程の展開方法	10:05-14:45 (途中70分休憩)	講義・演習 (オンライン)	210分	研修講師
	休憩	14:45-14:55		10分	
	実務者研修の目的、評価方法	14:55-16:25	講義・演習 (オンライン)	90分	研修講師
	諸連絡	16:25-16:30		5分	事務局

研修スケジュール

介護福祉士実習指導者講習会

(定員 100名)

開催回	募集開始日	資料送付目途	募集締切日 ※注 1	Eラーニング (9時間)	座学研修 (オンライン)
第4回	7月20日(水)	10月3日(月)	10月31日(月)	資料到着後 ～12月4日(日)、 座学研修日程間	12月5日(月) 12月12日(月) 12月19日(月)
第5回	7月20日(水)	12月9日(金)	12月25日(日)	資料到着後 2023年 ～2月5日(日)、 座学研修日程間	2023年 2月6日(月) 2月13日(月) 2月20日(月)

(注) 1 申込が確定した方については、直ちに Eラーニングを受講し、研修日程前日までに終了しておくことが条件となります。

- 2 先着順にホームページで受け付け、定員に達し次第、受付終了となります。
- 3 修了証書は別に定める「修了証書発行要件」を満たした方に発行します。
- 4 開催地は本会の利用するオンラインシステム上とします。
- 5 定員は応募者多数の場合、可能な範囲で拡大します。
- 6 応募状況により日程を追加又は中止する場合は、ホームページ上で案内すると共に、申込済みの方には個別にお知らせします。
- 7 第1回受講者が勤務の都合等により、全部又は一部の座学研修を修了できない分の第2回への変更については1日単位で認めます。

実務者研修教員講習会

(定員 100名)

開催回	募集開始日	資料送付目途	募集締切日 ※注1	Eラーニング (43時間)	座学研修 (オンライン)
第3回	7月20日(水)	8月8日(月)	12月5日(月)	資料到着後 2023年 ～1月22日(日)	2023年 1月23(月) ～24日(火)
第4回	7月20日(水)	10月11日(火)	1月31日(火)	資料到着後 2023年 ～3月5日(日)	2023年 3月6日(月) ～7日(火)

- (注) 1 先着順にホームページで受け付け、定員に達し次第、受付終了となります。
2 開催地は当会の利用するオンラインシステム上とします。
3 定員は応募者多数の場合、可能な範囲で拡大します。
4 応募状況により日程を追加又は中止する場合は、ホームページ上で案内すると共に、申込済みの方には個別にお知らせします。

申込時の諸注意について

- 申込は本会のホームページ (<https://suishinkyo.net>) からお願いします。
- 各回とも先着順となり、受付が出来た時点（当会事務局よりメールでお知らせします。）で申し込み受理となります。
- 資料発送後のキャンセルについては、3,000 円のキャンセル料およびテキスト代を請求いたします。

【テキスト代】：介護福祉士実習指導者講習会	2,750円(税込)
：介護福祉士実務者研修教員講習会	11,000円(税込)

オンライン研修受講時の注意事項について

オンライン研修について、下記の点に留意の上、準備願います。

● 準備する機器

- ◇ ウェブカメラ付きのパソコン ※1台の機器で複数名の受講は不可とします。
(Windows10以上を推奨、ブラウザはGoogle Chromeを使用すること)
- ◇ インターネット接続環境(有線に限る。無線接続による回線トラブルは本人の責とします。)
- ◇ 会議室や休憩室など、研修に集中でき、また声を出しても周囲への迷惑にならない環境
(研修時、グループワークを行います。同施設内で複数名の受講者がいる場合は、それぞれ別室にて受講できるよう部屋をご準備ください。)
- ◇ ヘッドセットまたはイヤホン(あれば望ましい)

● 参加方法のご案内

- ▶ Zoomミーティングを活用して実施します。Zoomのサイトに接続いただくだけで参加できるものです。専用ソフトやアプリのダウンロードは行わず、インターネット検索の経験があればほぼ支障なく利用できます。
詳しくはテキストに同封した「参加方法のご案内(※ログイン方法、ミーティングID等の情報が含まれる重要なものです)」をお読みいただくようお願いします。
- ▶ ビデオはONにして、ご自身の顔が講師に移るようカメラの位置を調整してください。音声のみでの参加は出席とは認めません。
- ▶ 個室で受講することが難しい場合、ヘッドセットの利用をお勧めします。また、受講中に自施設の職員などと会話をするとといったことがないよう、オンラインであっても研修会場で受講しているのと同様の心構えで受講するようお願いいたします。

● 接続テストの実施

各回の研修初日の前日までに接続テストの時間を設けます。
オンライン研修に不安のある方はテキストに同封した「参加方法のご案内」を見て、接続テストを実施してください。なお、研修初日も開始前に接続テストの時間を取っていますが短時間のため、申込者多数の場合、対応困難となる場合があります。

● 接続トラブル時の対応

接続トラブルの分類	対応方針
特定の受講者と繋がらない、音声がでない、映像が乱れて視聴できない場合	受講できなかったテーマについて別日程での受講をお願いします。返金はいたしません。
推進協又は講師側でのトラブルで全員が視聴できない場合	別日程でテーマ単位に研修を実施します。それが不可の場合は全額返金します。

● 録音・録画について

いかなる場合もご遠慮願います。

受講料について

- ① 介護福祉士実習指導者講習会 60,000円（会員 30,000円）※別途テキスト代必要
 - ② 実務者研修教員講習会 60,000円（会員 30,000円）※別途テキスト代必要
- ※受講料は①②共に非課税となります。

【テキスト代】：介護福祉士実習指導者講習会 2,750円(税込)
：介護福祉士実務者研修教員講習会 11,000円(税込)

受講申込から修了までの流れ

オンライン申込	本会のホームページ (suishinkyo.net) よりお申込ください。
受講料等振込	期日までにお振込ください。振込手数料はご負担ください。
資料発送	受講料の入金確認ができた方に講義で使用する資料等一式を発送いたします。
Eラーニング受講	座学受講前にEラーニングをご受講ください。
オンライン研修受講	オンラインでご受講いただきます。
修了証書の発行	本会より受講者所属施設宛てに送付いたします。

修了証書について

研修を修了した受講者には、本会より厚労省が定める様式による修了証書を発行し、受講者が指定する送付先に送付いたします。

修了証書の再発行について

再発行の手続きをされる場合には、事務局までご連絡ください。
なお、再発行手数料として、3,000円請求させていただきます。

キャンセル料について

資料・テキスト発送前の辞退：キャンセル料はいただきません。

資料・テキスト発送後の辞退：3,000円のキャンセル料およびテキスト代を請求いたします。

テキスト代：介護福祉士実習指導者講習会 2,750円(税込)
 ：介護福祉士実務者研修教員講習会 11,000円(税込)

受講者の欠席・遅刻・早退について

研修受講期間中に欠席・遅刻・早退があった場合は、研修を修了したと認められませんので修了証書の発行はいたしません。また、その際の受講料の返金はいたしません。

ただし、受講者の責に帰さない、やむを得ない事情であると本会が判定し、かつ、以下の手続きがなされた場合はこの限りではありません。

その他の事情の場合

受講者所属施設は、事務局に欠席や遅刻の理由を電話でお知らせください。未受講の講義について、本会の指定する、課題の実施・提出、研修の受講等を行ってください。

お問い合わせ先

一般社団法人 全国個室ユニット型施設推進協議会 事務局
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8 ベネックスS-3 4階
TEL : 045-577-4212 FAX : 045-577-4213 Mail : info@suishinkyo.net
URL : <https://suishinkyo.net>